

製品安全データシート

1. 製品等及び会社情報

化学物質等の名称（製品名）：スーパーマルチクリーナーN
会社名：株式会社ユーエスシー
住所：〒183-0044 東京都府中市日鋼町1丁目1番 Jタワー
担当部門：商品開発広報部
電話番号：042-351-0011 FAX番号：042-351-0010
URL：<http://www.usccom.co.jp>
改定日：2014年11月10日
推奨用途及び使用上の制限：自動車用多目的洗剤【業務用】

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

| | |
|-----------------|-----------|
| 急性毒性（経口） | 区分4 |
| 皮膚腐食性・刺激性 | 区分1 |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | 区分1 |
| 特定標的臓器特性（単回ばく露） | 区分2（中枢神経） |

GHS ラベル要素

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

眼刺激

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（肺；吸入）の障害

注意書き

[安全対策]

- すべての注意書きを読み理解するまで取り扱わないこと
- 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- 取り扱い後はよく手を洗うこと。
- 屋外又は換気の良い区域のみで使用すること。
- 容器を密閉しておくこと。

[応急処置]

- 火災の場合には適切な消火方法をとること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと、コンタクトレンズを容易にはずせる場合にははずして洗うこと。
- 皮膚又は毛髪に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと、汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
- 吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。ばく露又はその懸念がある場合は医師の診断、手当を受ける事。
- 気分の悪い時は医師の診断、手当を受ける事
- 眼の刺激が持続する場合は医師の手当て、診断を受けること。

[保管]

- ・容器を密閉して、換気の良いところで保管すること
- ・施錠して保管すること

[廃棄]

- ・内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物
含有成分及び含有量

| 成分・化学名 | 含有量M% | CAS No. | 化審法 No | 安衛法 No. | PRTR 法 No | 毒劇法 No |
|----------------|-------|-----------|--------|---------|-----------|--------|
| アミノオキサイド系(両性) | 5-15 | 非公開 | 2-198 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| メタケイ酸ソーダ | 1-5 | 1344-09-8 | 1-508 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| グリコール系溶剤 | 5-15 | 非公開 | 非公開 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 非イオン系界面活性剤 | 2 | 非公開 | 非公開 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| エチレンジアミン4酢酸ソーダ | 1以下 | 64-02-8 | 2-1265 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 水 | 70-80 | 7732-18-5 | 非該当 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報告示整理番号

安衛法：労働安全衛生法（安衛法）第57条の2 第1項政令指定物質の政令番号

PRTR法：特定化学物質の環境への排出量の把握及び改善の促進に関する法律（PRTR法）対象化学物質の政令番号

毒劇法：毒物及び劇物取締法

4. 応急措置

吸入した場合：

- ・空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・直ちに医師に連絡すること。

皮膚（又は髪）に付着した場合：

- ・直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。
- ・皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
- ・汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。

眼に入った場合：

・水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合にははずして洗うこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：

- ・口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪いときは、医師に連絡すること。
- ばく露したとき、又は気分が悪いとき
- ・医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状：

- ・特になし

応急措置をする者の保護：

- ・特になし

医師に対する特別な注意事項：

- ・特になし

5. 火災時の処置

消火剤

- ・製品は不燃性。周辺火災に適した消火剤を使用すること。
- ・初期消火には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。
- ・大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

使ってはならない消火剤

- ・情報なし

火災時の特有の危険有害性

- ・現在のところ有用な情報なし。

特有の消火方法

- ・消火作業は、可能な限り風上から行う。
- ・関係者以外は安全な場所に退去させる。
- ・危険でなければ火災区域から容器を移動する。
- ・移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却すること。
- ・この製品自体は燃焼しない。

消火を行う者の保護

- ・消火作業の際は適切な保護具（耐熱着衣、呼吸保護マスク）を着用すること。

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項、 : 作業の際には適切な保護具を着用すること。

保護具及び緊急時措置 : 関係者以外の立ち入りを禁止する。

: 漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

: 必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。

: 河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

回収、中和 : 少量の場合、ウエス等を用いて吸着させ、空容器に回収する。

: 多量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。

封じ込め及び浄化の方法 : 危険でなければ漏れを止める。

二次災害の防止策 : 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策

- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・製品記載の使用上の注意を良く読み、用途以外に使用しないこと。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・取り扱い中は、飲食、喫煙を行ってはならない。
- ・眼の中、皮膚又は衣類につけないこと。
- ・取扱いの都度、容器を密閉する。
- ・粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- ・取り扱い後はよく手を洗うこと。

保管

適切な保管条件

- ・製品記載の保管条件を読み、適切に保管する事。
- ・容器を密栓する事
- ・直射日光の当たる場所や高温になるところを避け、涼しい所、換気の良い場所で保管すること。
- ・子供の手の届かない所に、施錠して保管すること。

安全な容器包装材料

- ・特になし

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

- ・屋内は全体に換気する。換気の悪い場所及び蒸気の発生が多い場所には局所排気装置を設ける。
- ・蒸気または煙やミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

| | 管理濃度 | 日本産業衛生学会 | ACGIH | |
|-----------------|------|----------|---------|----------|
| | | 許容濃度 | TLV-TWA | TLV-STEL |
| メタ珪酸ソーダ | 設定なし | 設定なし | 設定なし | 設定なし |
| グリコール系溶剤 | 設定なし | 設定なし | 設定なし | 設定なし |
| アミノオキシド系 (両性) | 設定なし | 設定なし | 設定なし | 設定なし |
| 高級アルコール系 (非イオン) | 設定なし | 設定なし | 設定なし | 設定なし |

保護具

呼吸器の保護具

- ・保護マスクを着用する。
- ・必要に応じて防塵マスク、防毒マスク、有機溶剤用の防毒マスク等を着用する。

手の保護具

- ・保護手袋、必要に応じて耐溶剤性手袋、ビニール手袋等を着用すること。
- ・必要に応じて保護衣、保護前掛け等を着用する。

眼の保護具

- ・保護眼鏡（普通眼鏡等）、必要に応じて、ゴーグル型、保護面等を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観・形状 : 微黄色透明液体

臭い : 特異臭

引火点 : なし

溶解度 : 可溶

密度 (比重) : 1.00-1.05 (25°C)

pH 値 : 12.0~13.0

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常条件では安定

危険有害反応可能性 : 通常条件では安定

避けるべき条件 : 高温多湿

危険有害な分解性生物 : 危険/有害な分解生成物はない。

11. 有害性情報 (人についての症例・疫学的情報含む)

製品全体としての有害性情報

記載の無いものは、GHS 分類でカットオフ値以下であるもの、知見なし、あるいはデータなしの成分

急性毒性 : 飲み込むと有害 (区分4)

メタ珪酸ソーダ (経口) : LD50 >1,000mg/kg マウス

エチレンジアミン4 酢酸ソーダ (経口) : LD50 >1,658~2,000mg/kg ラット

グリコール系溶剤 (経口) : LD50 >5,000mg/kg ラット

(経皮) : LD50 >2,000mg/kg ラット
 : LD50 >2,000mg/kg ウサギ
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 (区分1)
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性 : 重篤な眼の損傷 (区分1)
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原生 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い (区分2)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 末梢神経系の障害のおそれ (区分2) 中枢神経
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : データなし
吸引性呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

全体としての有害性情報

記載の無いものは、GHS 分類でカットオフ値以下であるもの、知見なし、あるいはデータなしの成分

水性環境急性有害性 : 区分外

水性環境慢性有害性 : 区分外

残留性・分解性 : データなし

生態蓄積性 : ヒメダカ、24H、TLM:1-5mg/L (有効分のデータ)

藻類生長阻害試験、72H、EC50:2.18mg/L (有効分のデータ)

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が処理を行なっている場合にはそこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制 海上輸送 : 非該当

航空輸送 : 非該当

国内規制

陸上輸送 : 消防法、安全衛生法等に定められている運送方法に従う

海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う

航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う

安全対策 : 取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従うこと

: 容器は転倒、転落、衝撃などを避けること。

: 容器は温度の上昇を防止すること (40℃以下)

: 火気の使用を禁止すること

: 船舶安全法、航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令

火薬類取締法 対象外

高圧ガス保安法 対象外

労働安全衛生法 非該当

労働安全衛生法 (有機溶剤中毒予防規則) 非該当

消防法 非該当

劇毒物法 非該当

PRTR 法（化学物質管理促進法） 非該当

16. その他の情報

引用文献等

- ①GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル作業場内の表示及び安全データシート (SDS) JIS Z 7253(2012)
 - ②GHS 分類結果データベース (独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
 - ③JCDB 化学品法規制チェックシステム
 - ④J-CHECK ホームページ(独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
 - ⑤産業中毒便覧 (医歯薬出版株式会社)
 - ⑥危険物船舶運送及び貯蔵規則 (海文堂)
-

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。

取り扱う事業者はこれを参考として自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。

[会社情報]

販売者：道南スズキ販売(株)

所在地：北斗市清水川142番地の20

TEL:0138-77-1155